

「第27回近畿高等学校弓道選抜大会」結果報告

実力発揮できず、決勝トーナメント進出ならず・・・

1月24日(日)に、大阪城弓道場において「第27回近畿高等学校弓道選抜大会」が行われました。本校は、男子団体戦に出場しました。メンバーは、2年横山、1年春田、1年横山、控え1年稲葉で挑みます。目標は決勝トーナメント進出です。大事な予選は、1立の一発勝負となります。最近の試合で、なかなか1立目に結果を出すことができないことが続いていたので少し心配していました。結果は・・・不安が的中し、まったくいいところなく、あっけなく予選落ちとなりました。ここまでしっかり練習をして準備してきただけに、非常に悔しい結果となってしまいました。しかも男子団体は、ベスト8に大阪の学校が4校も入り、浪速高校が優勝、岸和田産業高校が準優勝と他県を圧倒するなか、本校だけが蚊帳の外になってしまい、悔しさが倍増しました。しかし、部員は精一杯頑張ったと思います。この大会で大阪のレベルの高さを痛感し、このなかを勝ち抜かなければ近畿、全国はないとあらためて感じました。

今回は地元大阪開催ということもあり、たくさんの先生方が応援に来てくれました。また、大会前には有志の先生方が激励会を開いてくれました。それだけに期待に応えられず残念でした。しかし、精一杯頑張る部員の姿に、学校では見られない新たな一面を見てもらえたのではないのでしょうか。応援していただいた先生方、本当にありがとうございました。



「同じ練習をしていても、何を感じながらやっているかで、

ぜんぜん結果は違ってくるわけです。」

- イチロー